

第4回議会報告会報告書

令和元年8月

広報広聴委員会

1. 開催の検討

昨年度において市内全地区(11地区)を一巡したため、4回目の今年はどのように行うかアンケートを実施して検討した結果、

構成:2部(1部→議場見学会、2部→意見交換会[2~3グループに分けて])

時間配分:90分のうち、見学会を30分程度とし、意見交換会を60分に増やす

広報活動:各常任委員会毎にそれぞれ所管する関係団体を対象に開催案内の通知を出す
ポスターを作成して掲示。各家庭にもA4サイズにして、回覧してもらう。

開催日:各関係団体と7月以降の日程で調整して決定する

資料配布:各常任委員会毎に1枚にまとめた活動報告書を渡す

以上により、実施することに決定した。

2. 開催日時・場所・担当班及び参加人数

開催日	場所	担当班	参加人数
7月3日(水) 10時~11時30分	庁舎7階議会フロア	1班	15名(男性7名、女性8名) うち市外2名(シルバー人材センター、地域包括支援センター)
7月3日(水) 15時~16時30分		2班	22名(男性6名、女性16名) うち市外4名(さくら市議会議員) (女性団体連絡協議会16名)
7月4日(木) 14時30分~16時		3班	26名(男性22名、女性4名) うち市外12名 (市内小中学校の校長先生25名)
7月10日(水) 14時~15時30分		4班	22名(男性21名、女性1名) うち市外2名 (大田原・黒羽・湯津上観光協会)
			合計 85名(うち女性29名)

班	担当議員	
1班	班長	小池利雄(民)
	第1部	リーダー 高木雄大(文)、弓座秀之(建)、星雅人(建)、藤田紀夫(文) サブ 千保一夫(総)、前田雄一郎(文)
	第2部	民生常任委員会(グループ数:2) 委員長 小池利雄、副委員長 黒澤昭治、滝田一郎、中川雅之、君島孝明、引地達雄、 本澤節子

2班	班 長	菊池久光(総)
	第1部	リーダー 小池利雄(民)、サブ 高崎和夫(文)、秋山幸子(文)、滝田一郎(民) 本澤節子(民)、小野寺尚武(建)
	第2部	総務常任委員会(グループ数:1) 委員長 菊池久光、副委員長 櫻井潤一郎、鈴木央、大豆生田春美、高野礼子、千保一夫、 深澤賢市※欠席
3班	班 長	高木雄大(文)
	第1部	リーダー 高瀬重嗣(建)、サブ 櫻井潤一郎(総)、大豆生田春美(総)、前野良三(建)、 引地達雄(民)、小林正勝(建)
	第2部	文教常任委員会(グループ数:5) 委員長 高木雄大、副委員長 高崎和夫、秋山幸子、印南典子、藤田紀夫、前田雄一郎
4班	班 長	高瀬重嗣(建)
	第1部	リーダー 菊池久光(総)、サブ 黒澤昭治(民)、印南典子(文)、鈴木央(総)、 中川雅之(民)、深澤賢市(総)※欠席
	第2部	建設産業常任委員会(グループ数:2) 委員長 高瀬重嗣、副委員長 弓座秀之、星雅人、前野良三、小野寺尚武、小林正勝

3. 内 容

1) 開会宣言(第1部リーダー)

2) 議長(高野礼子)挨拶

3) 各議員の自己紹介

4) 流れの説明(第1部リーダー)

5) 報告会

第1部 リーダーとサブが説明を担当し、2班に分かれて新庁舎の議会に関するフロア(7階、8階)の見学会を行った。(30分程度)

第2部 意見交換会(60分程度)

グループに分かれ、各種団体等に関するテーマを主にし、意見交換を行った。
(記録係:第1部の議員)

6) 副議長(君島孝明)挨拶(閉会)

4. 意見交換会の内容

詳細な内容は、別紙各班の報告書をご参照ください。

5. 評価及び所感

今回は参加者確保の方策として

- 1) 新庁舎の議場見学
- 2) 各常任委員会の所管する団体への呼びかけ
- 3) 意見交換会を30分から60分に延長

のもとに開催をしたが、参加者の合計は85名であり、大幅な増というよりも、2年目と同じ最低の人数だった。(最高は1年目の145名)さらには、広報やポスターのみの周知では、一般の参加者が皆無か1名とか2名しか来ていないという結果となった。

新庁舎と新しい議場を見学したいと思っている一般の方は、そう多くなかったと分析できるが、時間帯が関係団体の都合により、平日の日中だったということが一般の方にとっては、参加できなかった要因になったのかも知れないという見方もできるし、周知の方法についても再考の余地があると感じた。

一方では、意見交換会の時間を延ばしたことは、活発な意見交換ができて良かったと評価できる。また、女性の参加も29名で昨年の約1.5倍で参加者の約34%まで上昇したのは、女性団体連絡協議会に案内を出したことが増えた要因だと思うので、今後も女性が参加しやすい報告会の開催を検討すべきであると感じた。

来期は議員定数も削減されることから、議会報告会実施要綱の見直しを今期中に行い、多くの皆様に参加していただき、開かれた議会として報告会が開催できるようさらなる改革を進めたい。

以 上